

2022年11月21日

報道機関 各位

長崎のお土産に・魚やアートが好きなあの人に贈りたい
数量限定で本日より発売「グラバー図譜カレンダー2023」

ファン待望の2023年カレンダーのテーマは「長崎のきれいか魚を食べてみんね」

毎年大好評の長崎大学オリジナル「グラバー図譜カレンダー2023」が完成しました。色彩、写真、解説、印刷と、製作者のこだわりを詰め込んだこのカレンダーは限定1,000部の販売です。

長崎大学附属図書館のコレクションにトーマス・A・グラバーが遺した「グラバー図譜」があります。長崎の歴史や文化に関する課題を学術面でサポートする分野横断型の研究グループ「地域文化研究会」では、今年も806図の中から美しい姿・色彩をもつ美しい魚12図を選び卓上カレンダーを製作しました。水産学部の山口敦子教授が採集した魚の標本写真と解説も添えており、絵とは思えないほど精緻な筆遣いの図譜と本物の魚を見比べることができます。



今年の表紙に選んだのは黄色いオニオコゼ。
果たしてオコゼは美しいのか醜いのか？
息をのむほど美しい図譜と精緻な写真、
思わず食べたくなる解説をお楽しみください。



販売部数：限定 1,000 部

規格：A5 サイズ（縦 21cm×横 14.8cm）13 枚、ソフトケース入り ※使用後はハガキとして利用可能

価格：1200 円（税込み）

企画・製作・監修：地域文化研究会／山口敦子（水産学部）・安武敦子（工学部）、古満啓介（水産学部）

発行元：長崎大学 地域文化研究会／附属図書館

販売：長崎大学生協ほか、石丸文行堂、長崎空港、長崎駅（長崎街道かもめ市場内ドラゴン・シー）、

グラバー園、長崎県庁 2F 売店、長崎歴史文化博物館など

グラバーが遺した約 110 年前の美しい図譜を蘇らせ、私たちの魚類研究との融合に挑戦し、未来へつなげたいとの思いから、コロナ禍の 2021 年よりカレンダーの企画・製作を始めました。**魚の魅力を伝え、魚食文化の普及に貢献したい！**海や自然環境を知り、身近に感じることで、地球の健康を守る「プラネタリーヘルス」推進の第一歩。地球上のあらゆる水圏に生息する多様でユニークな魚たちが 100 年先にも食卓を彩ってくれることを願ってやみません（山口敦子）。

【カレンダーの内容に関する問い合わせ】

長崎大学水産学部/地域文化研究会 教授 山口 敦子 E-mail : y-atsuko@nagasaki-u.ac.jp

【その他の問い合わせ先】

長崎大学附属図書館 TEL : 095-819-2193 E-mail : libsoumu@ml.nagasaki-u.ac.jp

【一般販売に関する問い合わせ先】

長崎大学生協 文教店 TEL : 095-819-2824

有限会社鳴滝（生協以外） TEL : 095-847-1525 E-mail : soumu02@narutaki.co.jp

限定
1,000部

ファン待望の
カレンダー第三弾！



A5サイズ



2023 グラバー図譜 カレンダー



販売店一覧

長崎のきれいか魚を食べてみんな

魚類学博士・山口敦子教授の標本写真&解説入り

オニオコゼ *Inimicus japonicus* 萩原魚仙画 日本西部及び南部魚類図譜 通称：グラバー図譜



長崎大学附属図書館/地域文化研究会 発行

美しく描かれた魚さんを眺めてウツトリ、
つい隣の実物の標本写真と見比べジックリ、
解説文を読みながら最後にゴクリ、

はて今日は、何日かねえ？

価格 1,200円(税込)

カレンダーの魅力は次の三つ。
第1に、写生された日本画が実に美しく、それが見事に印刷で復元されている。倉場富三郎と5人の絵師が、彩色された絵を見ながらフムフム、描いた魚を肴に一献、二献。第2に、実際の標本写真が付いていて、110年ほど前と現在がつながる。図譜と同じ種類の魚で、似た色やサイズ、模様のものを探して、対馬周辺、有明海、五島灘、東シナ海、日本海などまで。魚心あれば水心。魚さんはグラバー図譜に惚れてんだ。第3に、山口教授の解説が軽妙洒脱。専門の魚類の生態について、長年の国内外での調査経験が活かしている。旬の魚を丸ごと美味しく、残さず食べ切る調理の腕はプロ級。最後数行の食べ方、味わいを読んでいると、魚さん、今日も一日ありがとう。私も一献！

徳永光俊(大阪経済大学名誉教授、前学長、農学博士)